

# グリーンアルファ



トラスト10号地 (加須市)



## 改めてトラスト地の意義を考える

1950年代以降大宮台地の上で過ごしてきた私は、幼年期には近所の屋敷林の中や田んぼでセミやチョウ、トンボなどの昆虫を追い回し、田んぼではエビガニ（アメリカザリガニのこと）やドジョウ、タニシを採って遊んでいました。少年期にはJR高崎線の沿線に住む友達や先生のお宅を訪問することがたびたびありましたが、車窓から見える延々と続く雑木林が特に印象的でした。しかし現在、私の周りではこれらの情景や光景はほとんど見られなくなってしまいました。

秩父山地やその周辺を除くと埼玉県地形の大半は丘陵性山地と台地、低地で、高度経済成長期以前は文字通り里山・里地・里川の景観が広がっていました。しかし、現在では県南を中心にそれらは風前の灯となっています。

一方でSDGsの時代になって目標の一つに「陸の豊かさを守ろう（目標15）」が入り、その最も重要な課題は「生物多様性の保全」となっています。それは原生の自然の保全だけでなく、里山・里地・里川のような人為の影響を受けた自然の保全も意味します。すなわち、自然を利用して人が安定的に（持続可能に）暮らしている場合（農耕社会）の生態環境は、原生的生態環境よりもむしろ生物多様性に富むのです。したがって、かつての埼玉県の大半の大地には極めて生物多様性豊かな環境が広がっていたと言えます。

しかし、現在このような生態環境は私たちが活動するトラスト地を除くとほとんど維持されておられません。それは大地を基盤とした経常的な営みが放棄されてしまっているからです。つまりボランティアの皆さんのご協力で経常的に維持管理されて

いるトラスト地は極めて貴重であると言えます。経常的な管理ですので、各号地ごとに季節に合わせて毎年同じ仕事を繰り返していく必要があります。地味な仕事ですが尊い仕事なのです。また、各号地を県民の皆さんに利用してもらうための整備も大切です。さらに近年は外来の生物を駆除しなければならないという厄介な仕事も増えました。アライグマやハクビシンの駆除、セイタカアワダチソウやオオバタクサの除草など、どの号地でもご苦労されていることでしょう。

そのほか、カシノナガキクイムシによるナラ枯れ病が一部の号地でまん延し、その駆除に苦心いただいています。その真の原因は里山二次林と呼ばれる広葉樹林の高齢化にあると思われるので、長期的には伐採更新を考えていく必要があるでしょう。「樹木は年々成長するので伐採するのは悪いことではない」という考え方を人々に理解して頂く必要があります。これからも力を合わせてトラスト地を管理するとともに、その意味を広く広報して参加者を集めるよう努めましょう。

協会ではボランティアの皆さんの活動の便を図るための施設づくりについて、県や地元市町のご理解を得るため努力したいと思えます。また、県には残された貴重な生態環境の地の積極的なトラスト地化を進めて頂きたいものです。さらに県民の皆様には是非各地のトラスト地を訪れてみることをお勧めいたします。きっと心身の健康に役立つとともに、自然に対する知的な好奇心を満たすことにもなるでしょう。

# イベントのお知らせ

## 秋のトンボ観察会(トラスト11号地)

9月24日(土) 9時30分～12時

集合場所 蓮田市環境学習館 (蓮田市大字黒浜 1061) ☎048-764-1850

協会員 無料 一般 200円 20人先着順 締切9月20日(火)



▶ 黒浜沼とその周辺は、9科33種のトンボが確認できるトンボの宝庫です。小さなアジイトトンボから大型のウチワヤンマまで様々なトンボを観察することができます。沼周辺を散策しながらトンボを探してみませんか。散策の後は、採取したトンボや、水辺の環境についてのお話があります。子どもから大人まで楽しめる観察会なので、是非ご参加ください。

## 秋の自然観察会(トラスト2号地)

10月1日(土) 9時30分～14時30分  
(雨天中止)

集合場所 西武狭山線西武球場前駅改札口

協会員 無料 一般 300円 30人申込順 締切9月27日(火)

▶【コース】西武球場前駅～トト口の森48・15・3号地～狭山丘陵・雑魚入樹林地(トラスト2号地)～トト口の森1号地～狭山湖(昼食予定)～山口観音～西武球場前駅(解散)

▶【特記事項】弁当持参



【対象】対象年齢小学生以上。小学生は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】筆記用具、飲み物、長袖、長ズボン、活動しやすい服装・靴でご参加ください。尚、トラスト2号地自然観察会は、双眼鏡や図鑑等の観察用具があればご用意下さい。

【申込】トラスト協会事務局まで Web 又は お電話にてお申し込みください。

申し込みはこちら→

各イベント等の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。



## 緑のボランティアセミナー 参加者募集

緑のトラスト運動に必要な知識や、技能を得るための研修を行います。これからボランティアスタッフとして活動してみたい方はもちろん、既に活動中の方のご参加もお待ちしています。

### 研修の特色

- ◆ 県内のトラスト保全地をフィールドにした実習  
座学のみでなく、フィールド実習の機会を多く取り入れた研修内容で、より実践的な学びにつながります。
- ◆ 保全活動経験が豊富な講師陣  
現場の第一線で活躍している講師陣が研修を担当。研究者による講義もあります。
- ◆ 野外活動の基礎力  
野外活動におけるリスクを洗い出し、その対策をシミュレートし、リスク対応を学びます。また、日常生活から災害時などにも役立つ、応急手当、AEDの使い方を習得します。

### 募集要項

対象：18歳以上  
研修修了後にボランティアスタッフとして協会の活動に参加できる方  
日程：9月4日(日)～11月12日(土)の期間のうち6日間  
修了認定基準：原則として必修科目を含め、全課程を受講すること  
定員：30人(申込順)  
受講料：一般 7,500円(会費1年分、保険料を含む) / 協会員 6,000円  
申込：電話または協会ホームページ(<http://saitama-greenerytrust.com/>)から申し込み  
締切：8月26日(金)

研修	日時	開催場所
1	9/4(日) 9:25～15:20	埼玉会館(さいたま市浦和区)
2	9/17(土) 9:15～15:35	トラスト2号地(所沢市)
3	10/1(土) 9:15～15:40	トラスト8号地(北本市)
4	10/16(日) 10:00～15:40	埼玉教育会館(さいたま市浦和区)
5	10/29(土) 10:00～16:00	トラスト3号地(嵐山町)
6	11/12(土) 9:30～15:20	埼玉会館(さいたま市浦和区)



第6回の研修(講演及び講義)は、会員及び会員関係者の方ならどなたでもご参加いただけます。

## 自然体験活動指導者(NEALリーダー)の資格を取得できます



体験の機会と場をつくる  
魅力的な感動のあるプログラムをつくる  
楽しく安全に活動を指導する  
それが、自然体験活動指導者です

自然体験活動部会では、自然体験活動に関する指導者の養成を行っています。養成された指導者は「自然体験活動指導者(NEAL:ニール)」として全国体験活動指導者認定委員会から資格認定されます。

※NEALリーダー登録希望者は、登録費として別途5,000円(学生3,000円)が必要です。

※NEALリーダーは永年登録です。(更新はありません)

詳しくは、全国体験活動指導者認定委員会 自然体験活動部会のホームページをご覧ください。

<http://neal.gr.jp/>



# トカイナカ三芳町の雑木林



14号地代表 名嘉眞 寿夫

14号地は都会でもあり田舎でもある、東京から30kmの三芳町にあります。江戸時代、川越街道が整備された時にこの雑木林が造られ、350年間人の手で守られた貴重な森です。近くには、日本農業遺産の三富新田があり、川越いもの栽培が盛んで、落ち葉堆肥農法が継続されています。当号地でも近隣の農家様の力を借り一月に落ち葉を集め堆肥場に入れ、米ぬか等で一年掛けて堆肥にし、肥料として活用されています。保全活動は毎月二回刈払機による作業と第三日曜日は会員全員で実施しています。又、自然観察会を年二回親子連れを中心に行っております。武蔵野の自然と森を未来につなぐため、カシノナガキクイムシ被害にも負けず頑張ってお守りしていきます。癒される空間があなたを待っています。是非お越しください。

トラスト 昆虫 全監 10

コウチュウ目 テントウムシ科

## ナミテントウ (Harmonia axyridis)



ツツミ 塘 久夫  
5号地ボランティアスタッフ。小さい時から昆虫好きで野山を駆け回っていました。今は小さい子供たちと一緒にトラスト地で昆虫を追いかけています。

テントウムシは子どもたちに人気の虫です。丸っこい体つきや鮮やかな色が人気の秘密でしょう。ナミテントウは木の葉っぱなどに付いて一年中見られます。ナミテントウには色々な模様があります。よく目にするのは黒地に赤い斑点が2つあるタイプですが、これ以外にもオレンジ色に黒い斑点がたくさんあるタイプや紅色一色など色々なものがあります。見た目が違ってみんな同じ種類とはちょっと不思議ですね。さてナミテントウはその可愛い見かけとは裏腹に獰猛な肉食昆虫で幼虫も成虫もアブラムシを食べます。アブラムシは野菜の品質を悪くさせる害虫ですから、それを食べてくれるナミテントウは農家にとっては益虫。ハウスにテントウムシを入れておくと害虫がつかない野菜が作れます。でもふつうのテントウムシは飛んで逃げてしまいます。そこで国の研究機関が“飛ばないナミテントウ”を作り出して“生物農薬”として登録しました。テントウムシにも意外な利用法があるんですね。



ナミテントウの飛翔



斑紋の異なるナミテントウの交尾

(塘 久夫)



# 緑のトラスト募金始まる



ふるさと埼玉の優れた自然や貴重な歴史的環境を、県民の皆様からの寄附等により取得し、県民共有の財産として末永く保全する「緑のトラスト運動」を広く周知するため「緑のトラスト募金」を実施するものです。

これまでたくさんの方々からの寄付をいただき、緑のトラスト保全地も14か所まで増えました。みなさんの応援が埼玉の自然を守ることに繋がります。

ご寄付くださる方には、所定の申込用紙をお送りします。

またウェブからもお申し込みできます。 <http://saitama-greenerytrust.com/join/donation/fund>



ふるさと埼玉の美しい自然を次世代に引き継ぐため

## ボランティア活動を始めませんか!?

— トラスト協会会員としてボランティア活動をするメリットは? —



### 1 活動に必要な知識や技術を学べます。

ボランティア活動を行うために必要な知識や技術を学べる研修や講習会等を開催しています。

各保全地のボランティアスタッフも親切に教えてくれます!

〈緑のボランティアセミナー〉…トラスト保全地や里山に関する講義、野外での自然観察実習、樹木伐採等の体験、活動時の安全管理方法等、活動していくために必要な知識及び技術が習得できます。

一緒に活動する仲間との交流も楽しめます!

〈保全活動技能研修〉…保全活動に必要な技術を習得できます。

①刈払い機取扱者安全教育講習会 (受講料協会負担)

②チェーンソー業務従事者講習 (受講料協会負担)

※継続的な保全活動参加等の受講条件があります。

### 2 体験活動も受け入れています。(特に法人会員の皆様)

各トラスト保全地では、体験活動の受け入れも行っていきます。下記のトラスト事務局まで、お気軽にお問い合わせください!

### 3 ボランティア保険の加入、必要な機器や資材等の負担も行います!

ボランティアスタッフ登録を行って活動いただく場合は、ボランティア保険への加入も行います。

また活動に必要な機器や資材等につきましては、協会が負担します。

## KDDI北関東総支社様恒例の保全活動を実施

日時：令和4年5月15日(日) 場所：トラスト第13号地

恒例の社員様参加のトラスト13号地(無線山・KDDIの森)保全活動が実施されました。雑草刈や倒木の枝葉の片付けなど、ボランティアスタッフと協業のもと行われました。

今年もあと2回(計3回)の活動が計画されております。



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者  
(10万円以上、令和4年3月から5月)

公益社団法人 春日部法人会  
埼玉製織原料株式会社  
彩源株式会社  
一般社団法人 埼玉県猟友会  
株式会社 キャステック  
一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会  
一般社団法人 埼玉県馬主会  
株式会社 テレビ埼玉  
株式会社 三協電機  
深井電気株式会社  
彩の国SPグループ  
大熊 泰雄  
株式会社 中村工業所  
他匿名希望1個人

[敬称略]



さいたま緑のトラスト協会への大口寄附者  
(5万円以上、令和4年3月から5月)

匿名希望1法人 [敬称略]



新しく会員になられた方々  
(令和4年3月から5月)

【個人】16人(うち永年4人) [敬称略]

【家族】3家族(10人) [敬称略]

【法人】株式会社 芝浦電子 [敬称略]

<会員数(5月末現在)> 1,456人・団体

## 公益財団法人さいたま緑のトラスト協会 役員の改選

理事長	太田 猛彦	東京大学 名誉教授
副理事長	牧野 彰吾	元浦和第一女子高等学校 校長
常務理事	梶間 幹一郎	協会ボランティアスタッフ
理事	大石 章	NPO法人天覧山・多摩圭山の自然を守る会 副代表
理事	加倉井 範子	協会ボランティアスタッフ
理事	小峯 昇	埼玉県絶滅危惧動物種調査団 副代表
理事*	萩原 由浩	株式会社エフエムナックファイブ 渉外部長
理事	前田 博之	公益財団法人埼玉県生態系保護協会 事務局長
理事*	目良 聡	埼玉県 環境部長
理事	安井 敏晃	飯能市 林政アドバイザー
監事	岡 眞司	公益社団法人埼玉県緑化推進委員会 代表理事
監事	渡邊 進	一般社団法人埼玉県造園業協会 会長

\*は新任 【退任】前理事 小池 要子、佐藤 達哉



## 公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内

電話▶ 048(824)3661 ファックス▶ 048(832)0292

ホームページ▶ <http://www.saitama-greenerytrust.com>

メール▶ [main@saitama-greenerytrust.com](mailto:main@saitama-greenerytrust.com)

当協会に御寄附をいただいた方については、税額控除の特例を受けます。

詳しくはHP又は税務署へお尋ねください。

## ●会費年額

個人	大人	1人	1,500円
	小・中・高校生	1人	1,000円
家族	永年(一括納入)	1人	15,000円
	1家族		3,000円
法人		1口	10,000円



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。